

山 行 報 告 書

山行報告者：北 田

山 域・山 名： 妙義山 星穴岳クライミング		群馬県
入山日又は期間：令和2年12月20日(日)		
プラン担当者 正：今田		
参 加 者	L：今田 記：北田 今田 斎藤 鈴木 北田	
	男4名 計4名	
天候：晴れ		
12月20日 (日)	集合時間：6時30分 上尾駅東口セブン周辺 6：30 上尾発⇒8:30 中ノ岳神社駐車場⇒9：00 金洞山分岐⇒10：30 1回目懸垂ポイント⇒12：00 星穴岳山頂?50m懸垂ポイント⇒13：00 懸垂終了⇒中ノ岳神社駐車場	
装 備 と 食 糧	共同装備：ロープ50m2本(斎藤、北田)、ツェルト(鈴木、今田)、捨てロープ3m(北田)、補助ロープ20m(今田)	
	車提供者：斎藤	
	個人装備：雨具、コンパス、地図、水、ハーネス、ヘルメット、手袋、ヘッドランプ、カラビナ、シュリング、環付カラビナ、ATC 防寒服	
個人食：昼食、行動食、非常食		
感 想 & 要 注 意 事 項	<p>以前から行きたいと思っていた宙づり懸垂下降で有名な星穴岳に挑戦させていただいた。中ノ岳神社で安全祈願し、神社横を登って行くと中之岳星穴岳分岐に「これより上級者コース」の刺激的な看板がある。</p> <p>谷底は100m以上のナイフリッジなどを通り抜け、ほぼ垂直のトラバース岩壁、今田さんリードでロープを出しながら通過していく。その後もいくつものナイフリッジや崖を通過しながら最初の下降点へ。50mロープを繋げて下っていくがここはまだ足が付くので楽に感じる自体感覚がおかしい(笑)。その後も連続するアップダウン、ロープを出してのトラバースを繰り返し進んでいくがどこも岩の先端を歩いているので終始絶景が楽しめる。</p> <p>そしていよいよ宙づり懸垂ポイントへ。最初の下降を任せられ気合いを入れて下っていくと10mほどで宙づり状態に。景色を楽しむ余裕もなく、30mほど宙づりになりながら着地点を確認しつつゆっくり降りていく。なんとか着地したときは達成感100%であった。</p> <p>4人とも降下し轟岩経由で中ノ岳神社から駐車場に戻り、ガッチリと成功の握手を交わした。今田さん、斎藤さん、鈴木さんお疲れ様&ありがとうございました。</p>	